

4. 高齢者等アンケート調査の実施結果

(1) 調査概要

計画策定の基礎資料として、高齢者の心身の状態や日常生活の状況、介護保険などに関するニーズや考え方を把握するため、アンケート調査を実施しました。

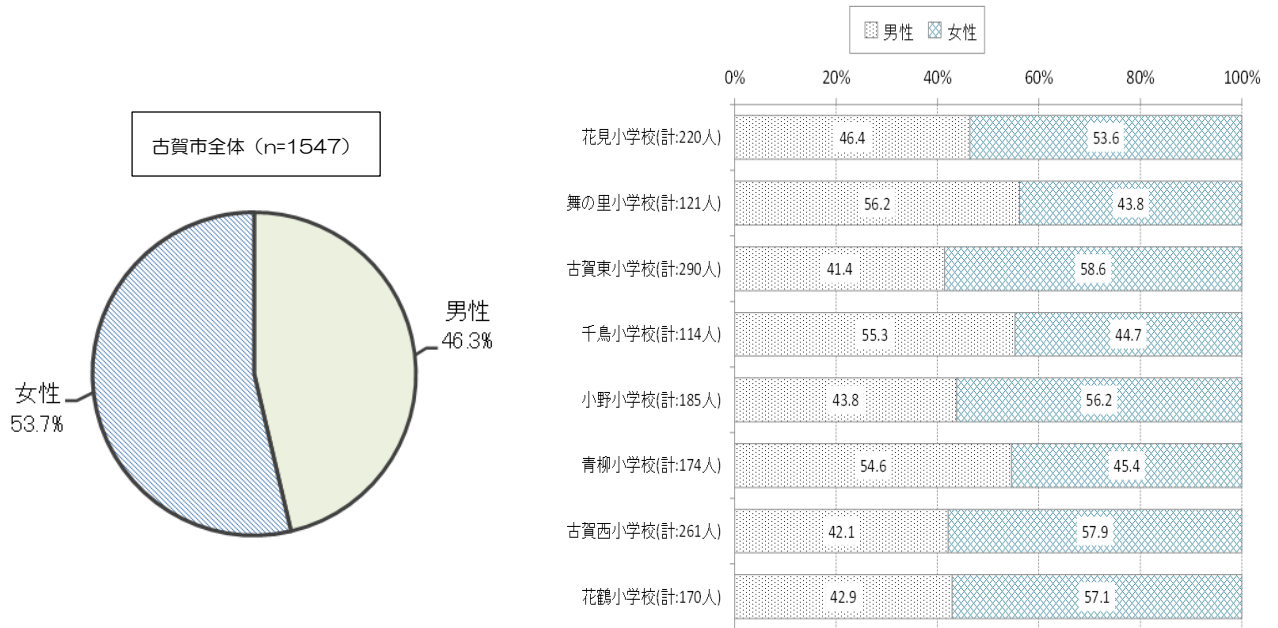
【図表 20：アンケート調査の概要】

	① 高齢者福祉に関するアンケート	② 介護保険に関する アンケート	③ 介護支援専門員に関する アンケート
調査対象者	第1号被保険者 (一般高齢者、総合事業対象者、 要支援認定者) ※要介護認定者を除く	要介護認定者 ※総合事業対象者、要支援認定者、 施設入所者を除く	古賀市内の 居宅介護支援事業所に 勤務する介護支援専門員
抽出方法	10月1日時点で 65歳以上である 4月および8月生まれの人	古賀市内の 居宅介護支援事業所と契約している 要介護認定者	全数
調査方法	郵送による配布・回収 ※総合事業対象者、要支援認定者は 介護支援専門員による配布・回収	古賀市内の 居宅介護支援事業所に 勤務する介護支援専門員 による配布・回収	説明会での配布 窓口での回収
標本数	2,050人	521人	57人
有効回収数 (有効回収率)	1,547人 (75.5%)	483人 (92.7%)	52人 (91.2%)
調査期間	平成28年12月1日～ 平成28年12月19日	平成28年11月11日～ 平成28年12月26日	平成28年11月11日～ 平成28年12月26日

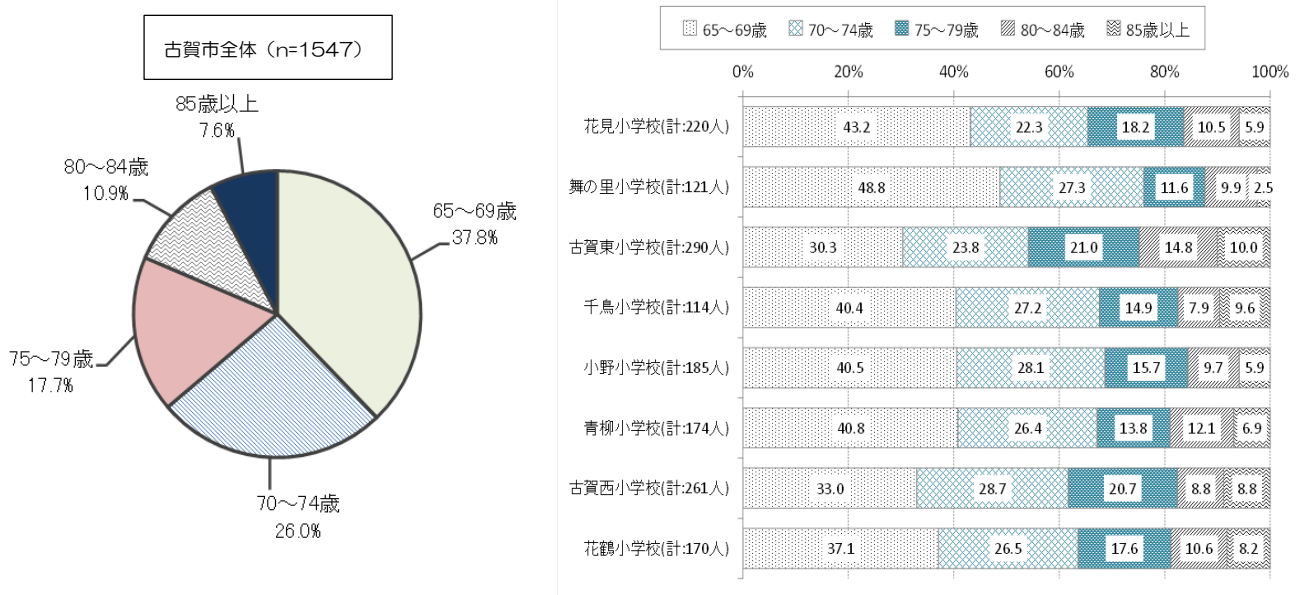
(2) アンケート回答者の属性

① 高齢者福祉に関するアンケート

【図表 21：古賀市全体および小学校区別の性別】 ①要介護認定者除く第1号被保険者

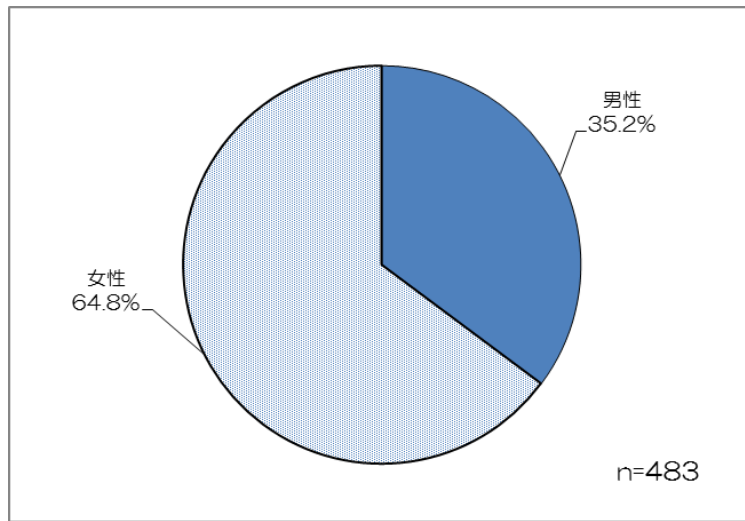


【図表 22：古賀市全体および小学校区別の年齢】 ①要介護認定者除く第1号被保険者

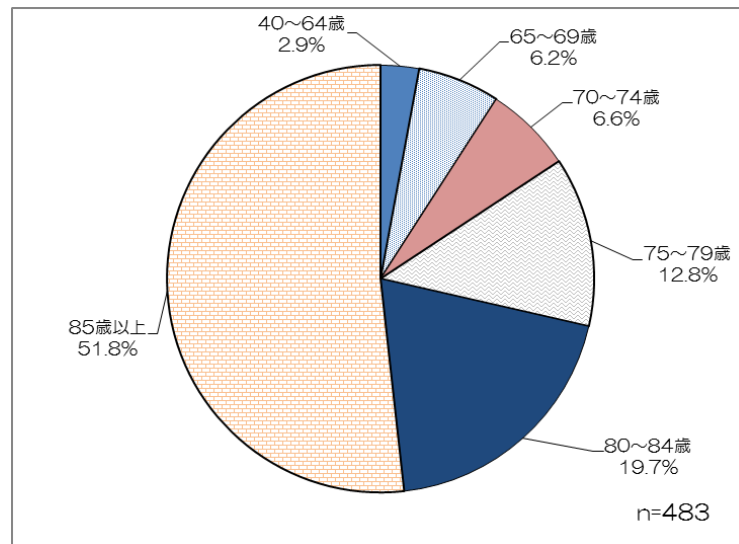


② 介護保険に関するアンケート

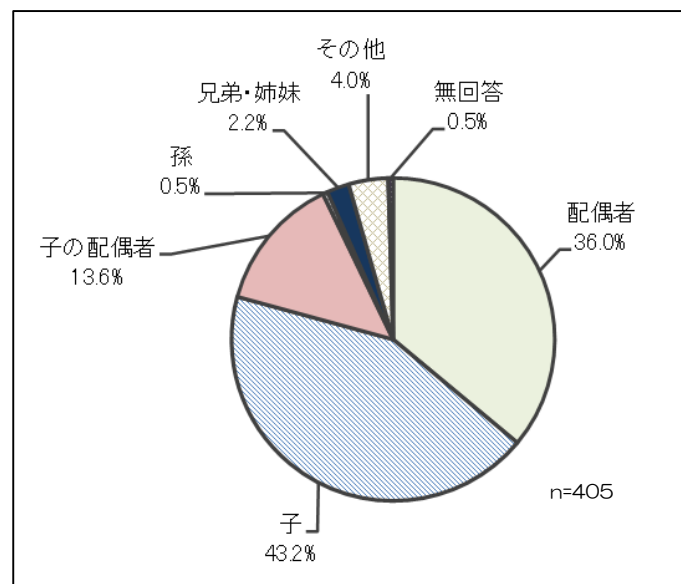
【図表 23：要介護認定者の性別】 ②要介護認定者



【図表 24：要介護認定者の年齢】 ②要介護認定者

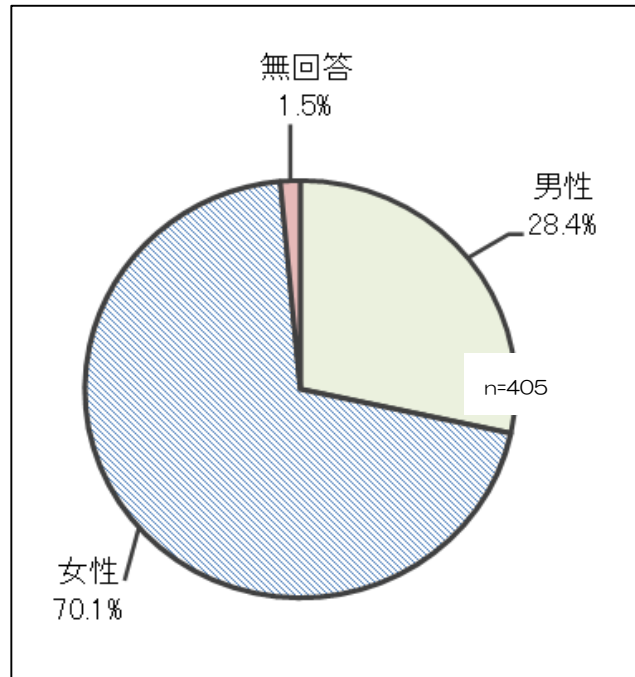


【図表 25：要介護認定者の主な介護者】 ②要介護認定者の主な介護者



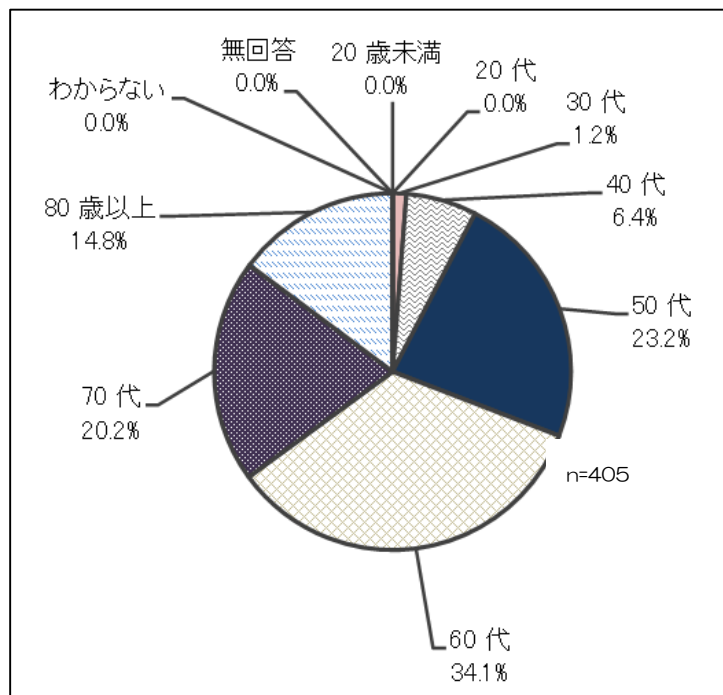
【図表 26：要介護認定者の主な介護者の性別】

②要介護認定者の主な介護者



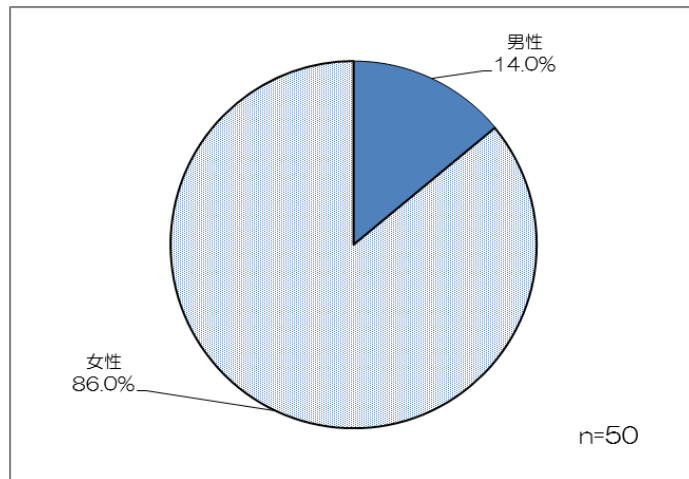
【図表 27：要介護認定者の主な介護者の年齢】

②要介護認定者の主な介護者

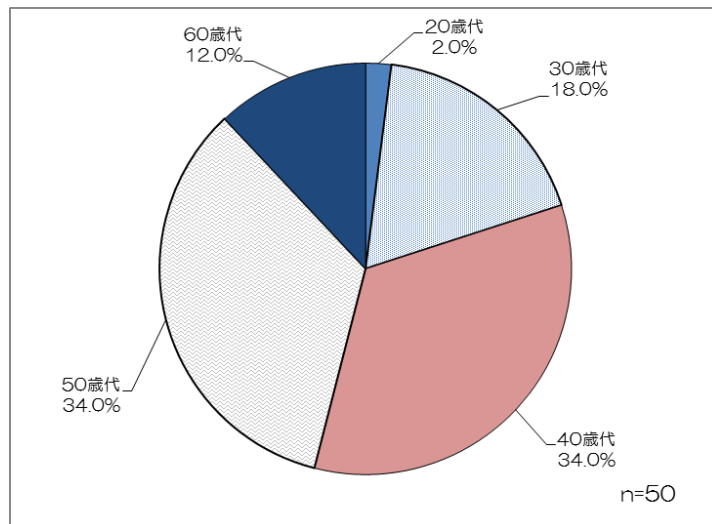


③ 介護支援専門員に関するアンケート

【図表28：介護支援専門員の性別】



【図表29：介護支援専門員の性別】



(3) 高齢者等アンケート調査の主な結果と課題

高齢者等アンケート調査の結果を抜粋し、古賀市における課題を抽出しました。

① 各種リスクについて

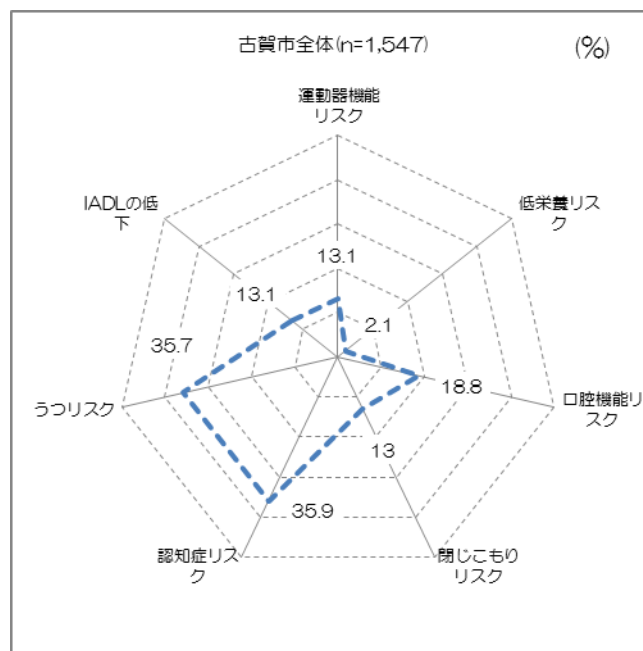
高齢者福祉に関するアンケートに含まれる調査項目のうち、各種リスク判定評価の基礎となる設問および判定方法は下表のとおりです。

【図表30：各種リスク判定評価の基礎となる設問および判定方法】 ①要介護認定者除く第1号被保険者

	設問【該当する回答】
運動器機能リスク (5問中3問以上該当)	1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか【できない】 2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか【できない】 3 15分位続けて歩いていますか【できない】 4 過去1年間に転んだ経験がありますか【何度もある、1度ある】 5 転倒に対する不安は大きいですか【とても不安である、やや不安である】
栄養改善リスク (2問中2問該当)	6 BMI=体重【kg】÷身長【m】÷身長【m】が1.8、5未満【はい】 7 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか【はい】
口腔機能リスク (3問中2問該当)	8 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか【はい】 9 お茶や汁物等でむせることがありますか【はい】 10 口の渇きが気になりますか【はい】
閉じこもりリスク	11 週に1回以上は外出していますか【ほとんど外出しない、週1回】
認知症リスク	12 物忘れが多いと感じますか【はい】
うつリスク (2問中2問該当)	13 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか【はい】 14 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか【はい】
IADLの低下 (5問中3問該当)	15 バスや電車をを使って1人で外出していますか(自家用車でも可)【できるだけしていない、できない】 16 自分で食品・日用品の買物をしていますか【できるだけしていない、できない】 17 自分で食事の用意をしていますか【できるだけしていない、できない】 18 自分で請求書の支払いをしていますか【できるだけしていない、できない】 19 自分で預貯金の出し入れをしていますか【できるだけしていない、できない】

◎ 古賀市全体では「認知症リスク(35.9%)」「うつリスク(35.7%)」に該当している割合が高くなっています。

【図表31：古賀市全体のリスク該当者割合】 ①要介護認定者除く第1号被保険者



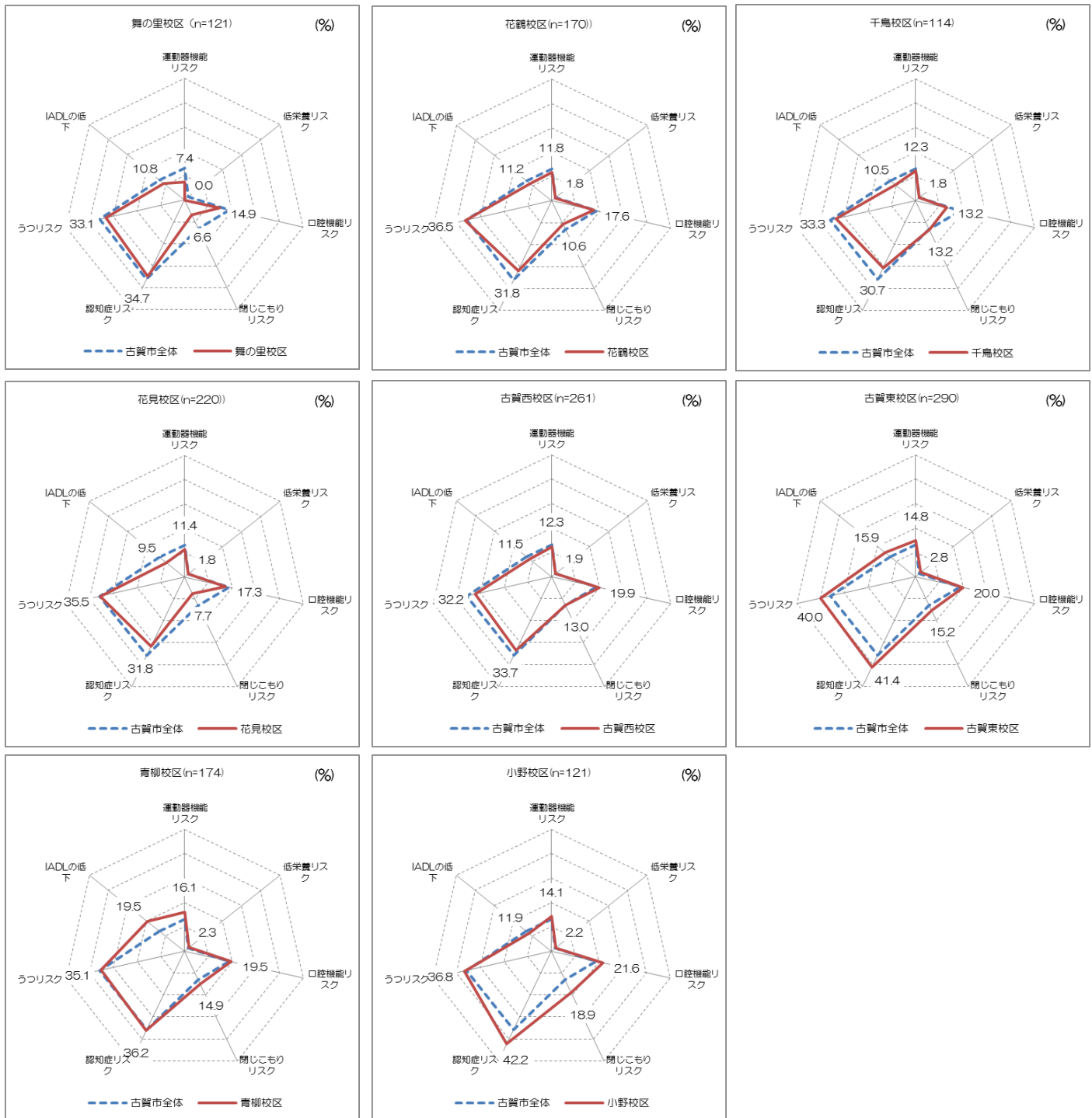
◎ 各種リスクは、小学校区間で差が見られます。

認知症リスクは、古賀市全体と比較し、古賀東、青柳、小野校区が高く、その他は低くなっています。

うつリスクは、古賀市全体と比較し、花鶴、古賀東、小野校区が高く、その他は低くなっています。

【図表32：小学校区別のリスク該当者割合】

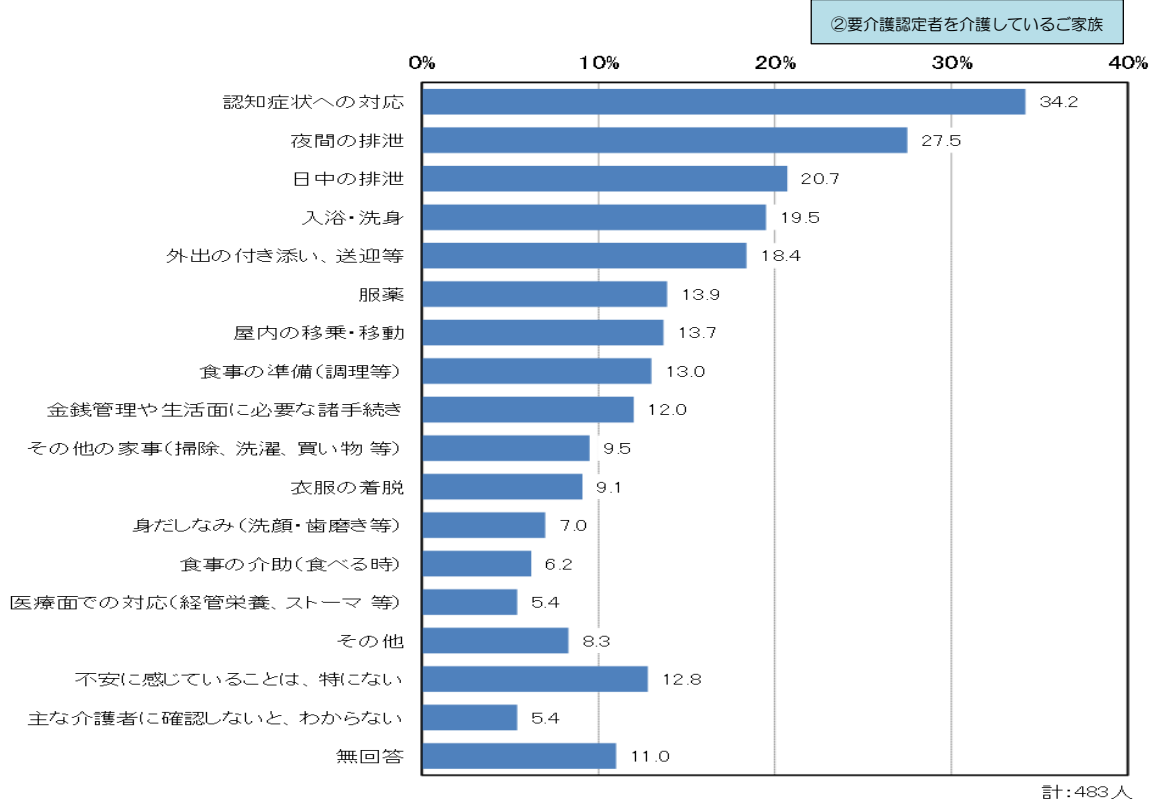
① 要介護認定者除く第1号被保険者



② 認知症について

- ◎ 現在の生活を継続していくうえで、介護者の方が不安に感じていることは「認知症状への対応」が34.2%と最も多くなっています。

【図表33：現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等】



- ◎ 介護支援専門員が感じている認知症に関する課題等は以下のとおりです。

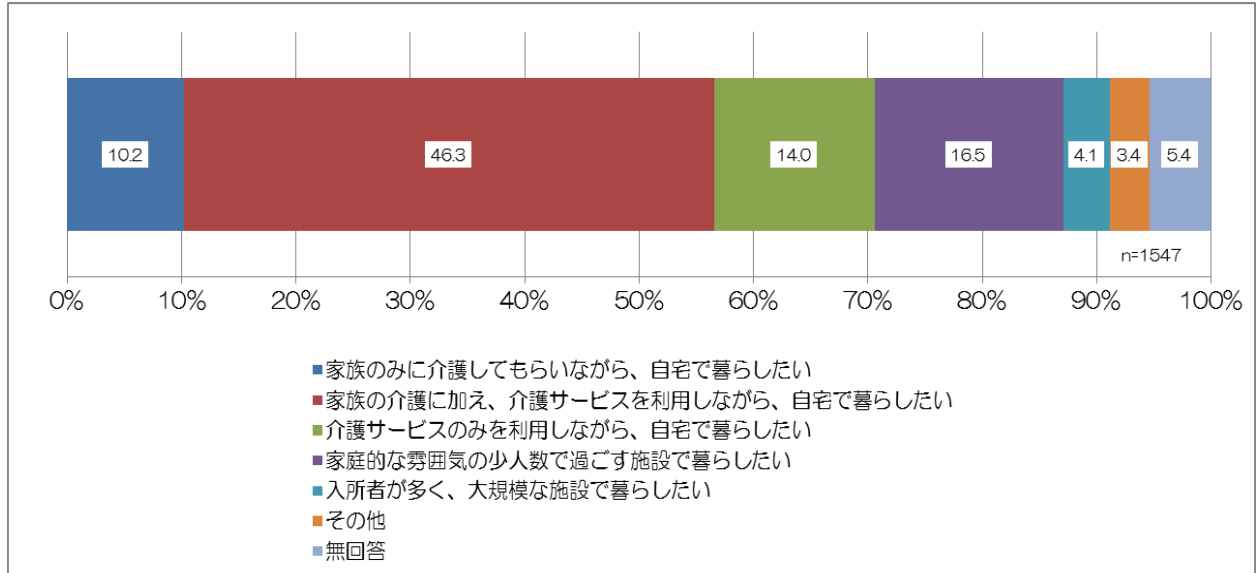
【図表34：地域包括ケアシステム構築（認知症施策）の取り組みについて課題とその解決に向けて大切なこと】

③介護支援専門員
主な意見
<ul style="list-style-type: none"> • 本人、家族、地域の人々の認知症に対する理解向上 • 認知症カフェなど、認知症について考え、交流できる場 • 認知症専門チームの活動 • 認知症が対応できる介護サービス（通所サービスやグループホーム等）の充実

③ 在宅医療・介護連携について

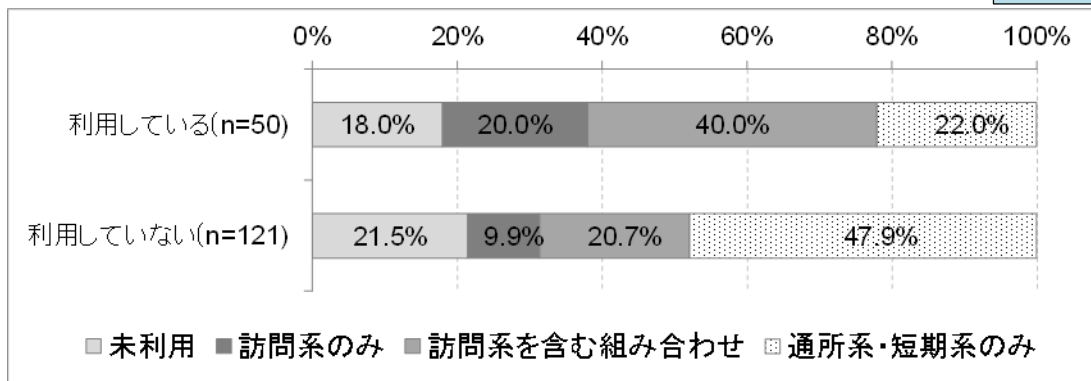
◎ 住み慣れた自宅を中心にした介護を望ましいと考える人は7割程度、施設における介護を望ましいと考える人は2割程度います。

【図表35：将来、仮に介護が必要になったとき、どのように暮らしたいか】 ①要介護認定者除く第1号被保険者



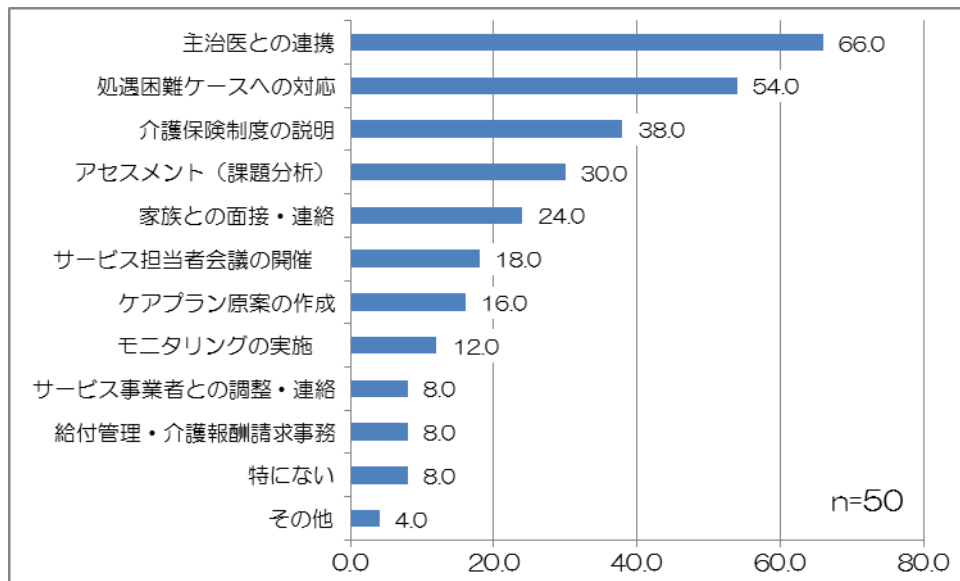
◎ 在宅で療養生活を送る医療ニーズの高い要介護3以上の要介護者は、6割の方が訪問系サービスを利用しています。

【図表36：訪問診療の利用の有無別・サービス利用の組み合わせ（要介護3以上）】 ②要介護認定者



- ◎ 介護支援専門員が困難と感じている業務について、「主治医との連携」と回答した人が6割以上います。

【図表37：業務上困難と感じていること】 ◎介護支援専門員



- ◎ 在宅医療・介護連携において、他職種間での情報共有や連携強化、在宅医療の充実、24時間対応可能な訪問サービスの充実に対するニーズがあります。

【図表38：地域包括ケアシステム構築（在宅医療・介護連携）の取り組みについて課題とその解決に向けて大切なこと】 ◎介護支援専門員

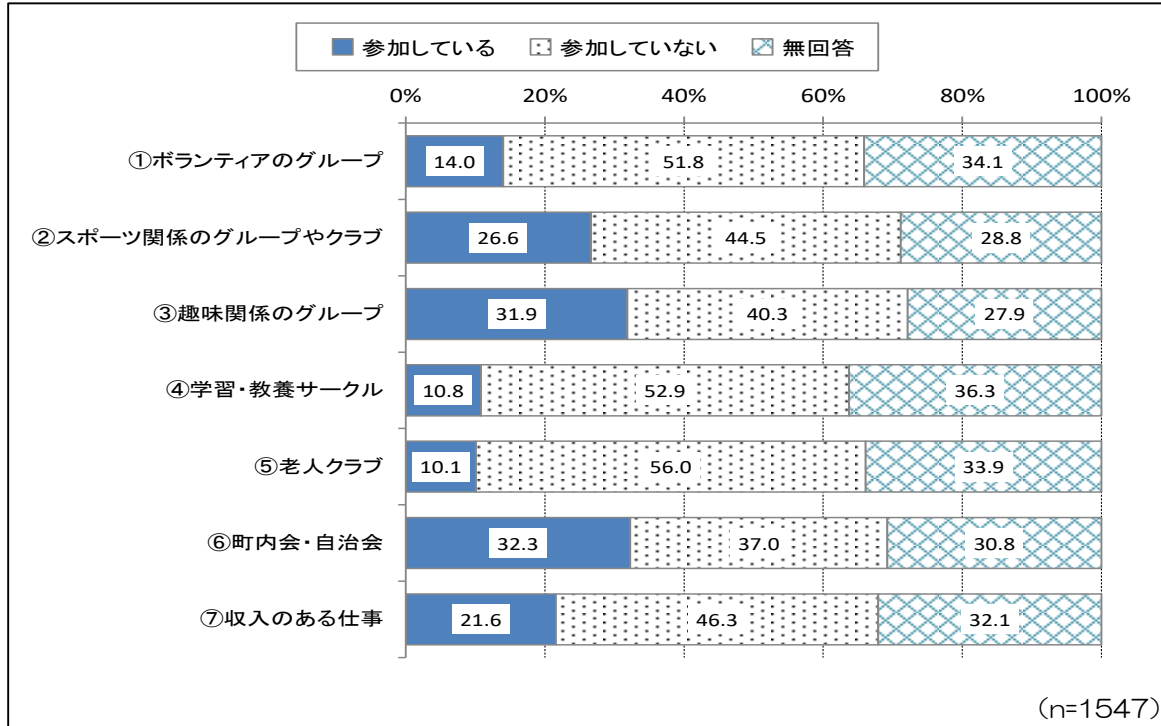
主な意見
<ul style="list-style-type: none"> 多職種間でお互いの仕事の理解促進 多職種間での情報共有や連携強化（情報共有システムの構築） 在宅医療の充実 24時間対応可能な訪問サービスの充実

④ 社会参加について

◎ ボランティア等への参加頻度をみると、趣味関係のグループやスポーツ関係のグループやクラブへの参加が多い傾向にあります。一方で、学習・教養サークルや老人クラブへの参加状況は約1割程度です。

小学校区別のボランティア等への参加頻度には差が見られます。

【図表39：ボランティア等への参加状況】 ①要介護認定者除く第1号被保険者



【図表40：小学校区別のボランティア等へ「参加している」と回答した割合】

①要介護認定者除く第1号被保険者

	ボランティアのグループ	スポーツ関係のグループやクラブ	趣味関係のグループ	学習・教養サークル	老人クラブ	町内会・自治会	収入のある仕事
舞の里校区(n=121)	14.9%	33.8%	38.1%	9.9%	4.9%	31.3%	25.6%
花鶴校区(n=170)	16.5%	28.2%	36.4%	11.8%	11.2%	34.7%	20.7%
千鳥校区(n=114)	13.3%	24.6%	32.5%	10.6%	10.5%	33.4%	23.7%
花見校区(n=220)	15.4%	28.7%	32.3%	11.8%	6.4%	31.4%	19.7%
古賀西校区(n=261)	14.6%	27.9%	33.3%	12.6%	11.1%	29.9%	19.1%
古賀東校区(n=290)	16.5%	30.3%	32.8%	12.4%	8.9%	36.6%	19.6%
青柳校区(n=174)	9.8%	19.0%	25.7%	8.1%	15.5%	35.6%	27.4%
小野校区(n=121)	10.2%	20.6%	26.4%	7.0%	12.4%	24.8%	23.2%
古賀市全体(n=1,547)	14.0%	26.6%	31.9%	10.8%	10.1%	32.3%	21.6%

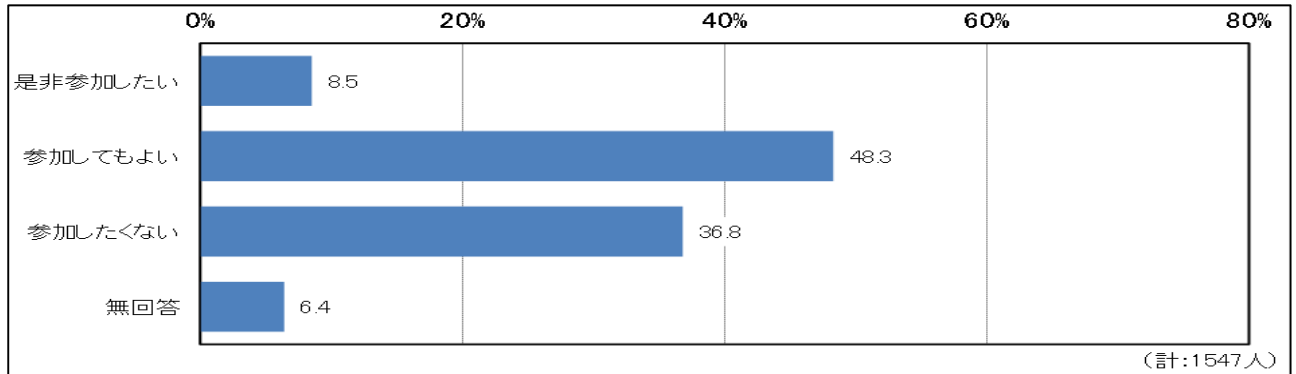
⑤ 地域の担い手育成について

◎ 地域づくりの場へ、参加者として「是非参加したい」、「参加してもよい」と回答した人は5割を超えているものの、企画・運営（お世話役）として「是非参加したい」、「参加してもよい」と回答した人は3割程度でした。

小学校区別に企画・運営（お世話役）として「是非参加したい」、「参加してもよい」と回答した人を比較すると、舞の里校区、花鶴校区では4割を超えているものの、他の校区では3割前後と、小学校区間で差が見られます。

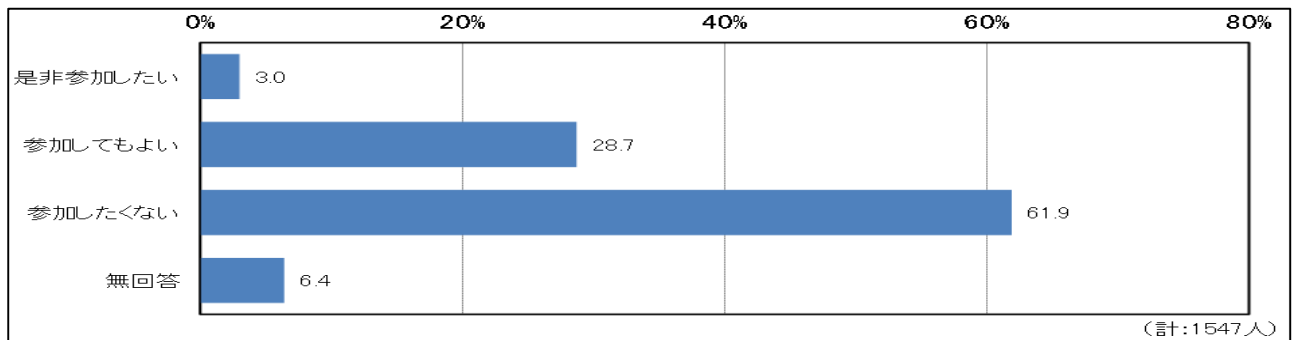
【図表4-1：地域づくりの場への参加意向（参加者として）】

①要介護認定者除く第1号被保険者



【図表4-2：地域づくりの場への参加意向（企画・運営（お世話役）として）】

①要介護認定者除く第1号被保険者



【図表4-3：小学校区別の地域づくりの場への参加意向（企画・運営（お世話役）として）】

①要介護認定者除く第1号被保険者

